

あ ア

あ(っ)①〈感〉1. 呼びかけの聲。2. 急に驚き(思い出)などした時に出す、言葉とも言えない声。

ああ⑩〈副〉「あのよう(に)」の口語形。△いつもああだから困ってしまう。／老是那样,真没办法。△ああ言えばこう言う。／強詞奪理(你说东他偏说西)。

あい①【愛】〈名〉個人の立場や利害にとらわれず、広く身のまわりのものすべての存在価値を認め、最大限に尊重して行きたいと願う、人間本来の暖かな心情。

あいかわらず⑩【相変わらず】〈副〉今までと比べて少しも変化が見られないことを表わす。△相変わらずお元気ですね。／您还是那么精神啊。

あいさつ①【挨拶】〈名・自サ〉1. 人と会った時や別れる時にやりとりする、社交的・儀礼的な言葉や動作。2. その場に居る人に対して、儀礼として祝意や謝意を表わしたりすること(言葉)。

あいじょう⑩【愛情】〈名〉(夫婦・親子・恋人などが)相手を自分にとってかけがえのない存在としていとおしく思い、また相手からもそのように思われたいと願う、本能的な心情。

あいず①【合図】〈名・自サ〉当事者同士の約束として決めた伝達・確認の方法。(目・手まね・信号・楽器・のろしなどを使う)。△目で合図する。／递眼神;使眼色。

アイスクリーム⑤【ice cream】〈名〉牛乳・砂糖・卵の黄身を交ぜ合わせて凍らせた食品。

あいする①【愛する】〈他サ〉1. 愛情を持つ。△父は家族を愛する。／爸爸熱愛家人。2. 好きで、いつもそれに親しむ。△自然を愛する。／愛好自然。

あいだ②【間】〈名〉1. 直接続かない二つの点(物)の非連続部分をみたす空間・時間など。2. 問題や関係などのある双方に属さないもの。△間に立つ。／居間；居中調停。3. 一続きの時間・空間。△この間／前几天。4. 仲間うちとしての人間関係。△遠慮のない間／亲密无间的关系。

あいて③【相手】〈名〉1. 自分と一緒に何かをする人。2. 自分と相対して争う人。3. 自分と組になる人。△相手のない喧嘩はできない。／一个巴掌拍不响。

アイディア③【idea】〈名〉何かをするについての考え。着想。

あいにく④〈副・形動〉1. 物事の進行・成就を妨げるような事態が起こったことを表わす。△あいにく雨が降り出した。／不凑巧。下起雨来了。2. すみません。△あいにくですが、また今度来てください。／真对不起，请您下次再来吧。

あいまい⑤【曖昧】〈形動〉はっきりしていなくて、明確さを欠く様子。△曖昧な返事をする。／回答模棱两可。

アイロン⑥【iron】〈名〉衣服や布のしわを伸ばしたり折り目をつけたりするためのスチール製品。△服にアイロンをかける。／熨衣服。

あう①【合う】〈自五〉1. 色あいや感じなどがぴったりする。△この靴はわたしの足にぴったり合う。／这双鞋我穿着正合脚。△気が合う。／合得来。2. 一致する。△あの人とわたしとは意見がよく合う。／他和我意见很一致。3. 正確だ。△答えがぴったり合った。／答案正确。4. 合流する。いっしょになる。△二つの川がここで合う。／两条河在这里汇合。

あう①【会う・遭う】〈自五〉1. 出あう。△駅で偶然知り合い

と会った。／在车站偶然遇见了熟人。 2. 面会する。△あとでお会いしましょう。／回头见。 3. ぶつかる。△交通渋滞に遭って、約束の時間におくれてしまった。／碰上了交通阻塞，没有按约定时间赶到。

アウト①【out】〈名〉1. そと。 2. (テニスなどで) ボールをその中に打つように規定している線の外側。また、そこにボールが出ること。(対) イン。 3. (野球で) その回の打者・走者としての資格を失うこと。

あお①【青】〈名〉1. よく澄んだ空の色に代表される色。 2. 緑。 3. (交通信号) 青信号。△青は藍よりいいでて藍より青し。／青出于蓝胜于蓝。

あおい②【青い】〈形〉1. 青色の色。 2. 顔色が蒼白の様子。

あおぐ②【扇ぐ】〈他五〉うちわ・扇などを動かして風をおこす。△火を扇ぐ。／扇火。

あおじろい④【青白い】〈形〉1. 白色の中にかすかに青みを含んでいる様子。△窓から青白い月光がさし込む。／青(銀)白色的月光从窗口照进来。 2. 青ざめた様子。△青白きインテリ／白面书生

あか①【赤】〈名〉人間の血や、燃える火に代表される明るい色。

あかい②【赤い】〈形〉赤の色だ。

あかちゃん①【赤ちゃん】〈名〉生まれて間もない子供。「赤ん坊」の愛称。

あかり⑩【明かり】〈名〉1. 明るさ。 2. 電灯・灯火など、あたりを明るくするもの。△明かりがついた。／灯亮了。 3. 希望。△将来に明かりがさした。／前途出现光明。

あがる⑩【上がる・揚がる・挙がる】1 〈自動〉1. 全体が上に移行する。学校へ行く。△二階に上がる。／上楼。 2. 空に昇る。△風船が空に揚がっている。／气球升上了天空。 3. 高まる。上昇する。△値段が上がる。／涨价。 4. 終わる。

止まる。△梅雨が上がると夏になる。／梅雨一过就到夏天。

Ⅱ〈他動〉口にする(敬語)。△どうぞおあがりください。／请吃(喝)吧。Ⅲ〈補助〉…終わる。△いま刷りあがったばかりだ。／刚印完了的。

あかるい①【明るい】〈形〉1. 光が十分な状態だ。△外は明るくなってきた。／外面变得明亮起来。2. 晴れ晴れした。△明るい気持ち／快活的心情 3. 通じている。△中国の事情に明るい。／熟悉中国的情况。

あかんぼう①【赤ん坊】〈名〉生まれて間もない子供。

あき①【秋】〈名〉暑い夏が終わり寒い冬になるまでの間。

あきらめる①【諦める】〈他下一〉断念する。△一度は失敗したが、あきらめてはいない。／失败过一次，但还没有死心。

あきる②【飽きる】〈自上一〉1. 興味を失う。△この絵は何度見ても飽きない。／这幅画看多少遍也不厌。2. 十分に…する。△食べ飽きる。／吃腻。

あきれる④【呆れる】〈自下一〉予想外(常識外れ)の事態に出会って、対処の方法や対応すべき言葉を失う。△あきれてものも言えない。／吓得说不出话来。

あく①【明く・開く・空く】〈自五〉1. ひらく。△ドアが開いている。／门开着。2. 始まる。△デパートは十時にならないと開かない。／百货店不到十点钟不开门。3. ふさがって(つまって)いた物や原因が取り除かれる。△本が空いたら、貸してください。／书要是没人看，请借给我。△座席が空いている。／座位空着。

アクセサリー①【accessory】〈名〉1. 機械・器具などの付属品。△カメラのアクセサリー／照相机的零件 2. 服飾用品。ブローチ・ベルト・ハンドバッグなど。△アクセサリーをつける。／带上装饰品。

あくび①〈名・自サ〉疲労や退屈などのため、口が自然に大き

く開いてする。△あくびをする。／打个哈欠。

あくま①【悪魔】〈名〉人を善に導こうとする神や仏の教えのじゃまをする魔物。

あくまで①【飽くまで】〈副〉最後まで。△あくまで反対する。／徹底反対。

あくる①【明くる】〈連体〉(特定の日(月・年)などの)次の。

あけがた①【明け方】〈名〉夜明けは、少し明るくなった時分。
(対)暮れ方

あける③【開ける】〈他下一〉そこを占拠している物やさえぎっている物を取り除いて、開口部や通路の流通(交通)をはかる。△戸を開ける。／开门。

あける③【明ける】〈自下一〉一定の期間・状態が終わって、新しい状態が展開する。△夜が明けた。／天亮了。△明けましておめでとうございます。／恭贺新禧。

あげる【上げる】Ⅰ③〈他下一〉1. 上へやる。△手をあげて賛成する。／举手賛成。2. 高くする。△値段を上げる。／提价。3. 与える。△あなたにあげましょう。／送给您吧。Ⅱ〈補助〉「てやる」の謙譲(丁寧)語。△新聞を読んであげましょう。／给您读报纸吧。

あげる③【掲げる】〈他下一〉1. 高い所に移す。△風を掲げる。／放风筝。2. 熱い油に入れて火を通し、食べられるようにする。△油で掲げる。／用油炸。

あげる③【挙げる】〈他下一〉1. 示す。△例をあげて説明する。／举例说明。2. とり行う。△結婚式を挙げる。／举行婚礼。

あこがれる①【憧れる】〈自下一〉理想とするもの、また、目ざすものなどに心が奪われて落着かなくなる。△都会生活に憧れる。／向往都市生活。△俳優に憧れる。／渴望成为演员。

あさ①【朝】〈名〉1. 日の出からの数時間。2. 広義では、日の出から正午までを指す。

あさい①【浅い】〈形〉1. 底・奥までの距離が短い。△根が浅い。／根底浅。2. 深さの度合が少ない。△色が薄い。／顔色浅。△理解が浅い。／理解肤浅。3. 長くたっていない。△経験が浅い。／经验少。

あさって②〈名〉あすの次の日。

あさねぼう③【朝寝坊】〈名〉朝寝をすること（人）。

あし②【足】〈名〉1. 足首から下の部分、足首から上の部分。△足が棒になる。／腿都累酸了。2. 足どり。△足が速い。／脚步快；走得快。3. 台を支える部分。△机の足／桌脚（譯）足を洗う。／改邪归正。

あじ①【味】〈名〉1. 舌が飲食物に触れた時に起こる感じ。2. 物事のおもしろみ。

アジア①【Asia】〈名〉六大州の一つ。東半球の北東部を占める世界最大の大陸と、周辺の島々からなる。△東南アジア／东南亚

あしあと③【足跡】〈名〉1. 歩いた跡に残る、足の形。2. その人の、過去の業績。

あした③【明日】〈名〉今日の次の日。

あしもと④【足下・足元】〈名〉1. 足の下、身のまわり。2. 歩きぐあい。△酔って足元がふらつく。／喝醉了走路打晃。3. 身近。△足元から鳥が立つ。／事出突然。△足元に火がつく。／危险脑头。

あじわう③【味わう】〈他五〉1. 味見をする。△スープの塩加減を味わう。／品尝汤的咸淡。2. 物事の意義や趣を深く考える。玩味する。△詩を味わう。／鉴赏诗歌。3. 体験する。△生活の面白みを味わった。／体验了生活的乐趣。

あす②【明日】〈名〉1. 今日の次の日。2. 将来。

あずかる③【預かる】〈他五〉1. 引き受けて保管する。△お荷物はわたしが預かります。／東西由我保管。2. 引き受けて世話する。△一年生を預かっている。／负责一年级学生。3. 保留しておく。△勝負はしばらく預かることにする。／比赛暂不公布胜负。

あずける③【預ける】〈他下一〉1. 人に保管を頼む。△金を銀行に預ける。／把钱存在银行里。2. 人に世話を頼む。△この問題は山下さんに預ける。／这个问题委托山下先生解决。

あせ①【汗】〈名〉1. 動物の皮膚上にある汗腺からの分泌物。△汗をかく。／出汗。2. 器物の表面などに生じる水滴。

あそこ④〈名〉1. 他称。話し手、聞き手両者から離れた場所を指し示す（遠称）。2. あの局面、あの程度。△事件があそこまで進んでは、手のほどこしようもない。／事件既已发展到那种局面，就无计可施了。

あそぶ③【遊ぶ】〈自五〉1. 遊戯をする。△子供が外で遊んでいる。／孩子们在外面玩耍。2. 酒色にふける。遊興する。△彼は若いとき、ずいぶん遊んだものだ。／他年轻的时候，很荒唐了一阵子。3. 役立てられていない。△この土地は遊んでいる。／这块地闲置着。4. 仕事、勉強、働きなどをしていない状態にある。△病気で一年遊んでいた。／因病闲了一年。

あたえる④【与える】〈他下一〉1. 贈る、名誉・勲章などを授ける。△チャンスを彼に与える。／给他机会。2. 影響などを受けさせる。△損害を与える。／使蒙受损失。3. 物事を割り当てる。△宿題を与える。／布置作业。

あたたかい④【暖かい・温かい】〈形〉1. 気候が、寒くなく、暑くなく、程よいさま。2. 思いやりや理解がこもっている。3. 金銭が十分に、豊かにあるさま。△懐が暖かい。／手头富裕。

あたたまる④【暖まる・温まる】〈自五〉1. 暖かくなる。△火に暖まる。／烤火取暖。2. 心が和む。△心の暖まる話。／暖心的話。3. 物や金銭が豊かになる。△給料の日になると、ふとところが暖まる。／到了发工资那天，手头就宽裕了。

あたためる④【暖める・温める】〈他下一〉1. 暖かくする。△ストーブで部屋を暖める。／用火炉把屋子烘暖。2. 大事にしておく。△旧交を温める。／重温旧交。

あたま③【頭】〈名〉1. 人・動物の首から上の部分。△頭隠して尻隠さず。／藏头露尾，欲盖弥彰。△頭が下がる。／钦佩，佩服。2. 脳。脳の働き。頭脳。△頭をひねる。／冥思苦想。3. 髪の毛。4. 物の上・前のほうの部分。5. 人の上に立つ者。かしら。

あたらしい④【新しい】〈形〉1. 今までにない。△新しい情報。／新信息。2. (魚、肉、野菜、また、空気などが) 新鮮である。△新しい果物。／新鲜水果。3. 新式的で、当世風である。△新しい女性。／新式(时髦)女性。

□(類) 新た VS 新しい

「新しい」は、その事物が初めてであるか否かだけを問題としているのに対して、「新た」は、それ以前のものや事柄を踏まえ、念頭においた上で、それらとは相違しているさまを表わす。

あたり①【辺り】〈名〉1. 近く、周辺。2. だいたい。

あたりまえ⑩【当たり前】〈名・形動〉1. 当然。2. 普通、一般的。

あたる③【当たる】〈自五〉1. ぶつかる。△雨が窓に当たる。／雨打在窗户上。2. 光・風などを受ける。△家の中に日が当たる。／阳光照在房间里。3. 的中する。△天気予報が当たらない。／天气预报不准。4. 相当する。△一メートルは

百センチに当たる。／一米相当于一百厘米。

あちこち③〈代〉1. いろいろの方向または地点をさし示す。△あちこちに借金をする。／到处借钱。2. 逆になっているさま。△事があちこちになる。／事情弄顛倒了。

あちら④〈代〉1. あの方角。2. あれ。3. 話し手、聞き手両者から離れた人を指す（遠称）。

あちらこちら→あちこち。

あつい③【厚い】〈形〉1. 厚みがある。△この本はずいぶん厚いね。／这部书真厚啊。2. 人情などが深い。程度がはなはだしい。△厚くお礼を申しあげます。／深致谢意。△厚い報酬を受ける。／得到优厚的报酬。

あつい②【暑い】〈形〉気温が著しく高く感じられるさま。△暑くて眠れない。／热得睡不着。

あつい②【熱い】〈形〉1. 温度が高い。△熱いうちに召しあがってください。／请趁热吃吧。2. 心が高ぶって身内が熱くなるさま。△彼はいまダンスに熱くなっている。／他正热中于舞蹈。

あつかう④【扱う】〈他五〉1. 使う。操作する。△新しい機械を扱う。／操作新机器。2. 処理する。△事務を上手に扱う。／熟练处理业务。3. 待遇する。△お客を大切に扱う。／郑重地接待客人。

あつかましい⑤【厚かましい】〈形〉恥知らずで遠慮がない。△厚かましいにもほどがある。／竟无耻到这般地步。△厚かましいお願いで恐縮ですが。／实在是觉得不好意思…

あっしゅく⑥【圧縮】〈名・自サ〉体積や長さを縮めること。△気体を圧縮する。／压缩气体。

あつまり③【集まり】〈名〉集まること。

あつまる③【集まる】〈自五〉多くの物や人が一箇所に寄り合う。

△全員は会議場に集まる。／全体在会场集合。

あつめる③【集める】〈他下一〉多くの物や人を一箇所に寄せ合わせる。まとめる。△客を集めるのに苦心している。／为招引观客煞费苦心。△切手を集める。／集邮。

あてな⑩【宛名】〈名〉手紙や書類などに書く先方の氏名、または住所。

あてはまる④【当てはまる】〈自五〉適用する。適合する。△条件に当てはまる。／适合条件。

あてはめる④【当てはめる】〈他下一〉1. 適用させる。適合させる。△規則に当てはめて処理する。／按照规章处理。2. 合わせる。△この金を図書代金に当てはめておく。／这笔钱用作图书购置费。

あてる⑩【当てる】〈他下一〉1. ぶつける。△ボールにバットを当てる。／用球棒打球。2. ぴったりつける。△受話器を耳に当てる。／把听筒贴在耳朵上。3. 雨・日光・火などに晒す。△雨に当てないようにする。／注意别淋雨。4. 指名する。△生徒に当てて答えさせる。／指定学生回答。

あてる⑩【宛てる】〈他下一〉ある物に向けさせるようにする。ある状態、用途、方角などにあてはめる。△公園の一部を遊び場にあてる。／把公园的一部分用做游乐场。

あと①【後】〈名〉1. 順に続くものの、終り（に近い順番）。2. 現在から隔たった時点。3. それから、次。4. 残り。△後は知らない。／此外我不知道。5. 後継者。△後の雁が先になる。／后来居上。6. それから先、さらに。△後1週間で終わる。／还有一周结束。

□（類）のち VS あと

「あと」と「のち」では、「のち」の方が改まった言い方。

あと①【跡】〈名〉1. 人などが通り過ぎた所に残る痕跡。△人

の跡をつける。／跟踪。 2. 印。△進歩の跡がみえる。／出現进步的迹象。 3. 遺跡。△古いお寺の跡／古寺的遗迹 4. 家督。△跡を継ぐ。／继承家业。

あな②【穴】〈名〉1. 向こうまで突き抜けた空所・くぼみ。△穴があれば入りたい。／（羞得）无地自容。 2. 不完全な点。欠点。△その計画は穴だらけだ。／那项计划漏洞很多。 3. 欠陥や損失。△穴を埋める。／填补亏空。

アナウンサー③【announcer】〈名〉ラジオ、テレビなどでニュース、天気予報を読んだり、番組の司会、スポーツなどの実況を伝えたりする人。また、その職。

あなた②【貴方】〈代〉対称。対等または上位者に用いた。現在では、対等あるいは下位の者に用い、また、妻が夫に対して最も普通に用いる代名詞。

あに①【兄】〈名〉同じ親から生まれた子のうち、年上の男子。

あね①【姉】〈名〉同じ親から生まれた子のうち、年上の女子。

あの①〈連体〉代名詞「あれ」の指し示す範囲の事柄を修飾する。

あの①〈感〉話につまったり、ためらったりした時の、つなぎのことば。あのう。

アパート②【apartment】〈名〉現代風の棟割長屋。△アパートに住んでいる。／住在公寓里。

あばれる④【暴れる】〈自下一〉乱暴な行いをする。△酒に酔って暴れる。／喝醉了乱闹。

あびる⑩【浴びる】〈他上一〉1. 湯、水などを体にかぶる。△シャワーを浴びる。／洗淋浴。 2. 光、ほこりなどを全身に受ける。△朝日を浴びる。／沐浴朝阳。 3. 非難・質問・賞賛などを受ける。△非難を浴びる。／遭受责难。

あぶない③【危ない】〈形〉1. 危険だ。△危ないから近よるな。／危险，别靠近。 2. 信用できない。△あしたの天気は危な

い。／明天的天气靠不住。

あぶら①【油】〈名〉1. 動物性および植物性の油脂。△油に水。／水火不相容。2. 活動の原動力。活気。△油をさす。／鼓勵，打气，加油。△油を売る。／偷懶；磨蹭。

アフリカ①【Africa】〈名〉ユーラシア大陸の南西にあり、東はインド洋、西は大西洋、北は地中海に面する世界第二の大陸。

あぶる②〈他五〉1. 火で焼く。△もちをあぶる。／烤年糕。2. 火などで暖めたり、乾かししたりする。△火で手をあぶる。／用火烤手。

□ (類) 焼く VS あぶる

「焼く」は、食品ばかりでなく、「陶器を焼く」のように、火にあてて物を作り上げる意でも用いる。また、処置に困る「手を焼く」、細々と面倒をみる意で「世話を焼く」というように、慣用表現も多い。

「あぶる」は火で焼いたり、あるいは火などで暖めたり、乾かししたりするという意味である。

あふれる③【溢れる】〈自下一〉1. 水などがいっぱいになってこぼれる。△川の水があふれる。／河水泛滥。2. こぼれるかと思われる程にいっぱいになる。△彼の心は喜びにあふれている。／他心里充满了喜悦。

あまい④【甘い】〈形〉1. 糖分の味がある。△甘い物が好きである。／喜欢甜食。2. 味があっさりしている。△このみそ汁は甘い。／这种酱油口味淡。3. きびしき、鋭さ、強さなどに乏しいさま。△点が甘い。／分数打得宽。

あまど②【雨戸】〈名〉風雨の防止、戸締まり、保温などのために、家屋の窓や縁、出入口の外側に建てる戸。

あまやかす④【甘やかす】〈他五〉甘えるようにさせる。特に、

子供などをかわいがるあまりに厳しくしないで、甘く取り扱う。△子どもを甘やかして育てる。／对孩子娇生惯养。

あまり【余り】Ⅰ③〈名〉1. 残り、残余。△日数の余りがいくらもない。／剩下的日数不多了。2. 割り算で、割り切れないうで出た残り。3. 度が過ぎてひどいさま。△喜びの余り、声をあげる。／因过于高兴而欢呼雀跃。Ⅱ④〈副〉1. 打ち消しを伴って、それほど。△野球に余り興味がない。／对棒球不怎么感兴趣。2. 非常に。あんまり。△この箱はあまり大きすぎる。／这箱子太大了。Ⅲ〈接尾〉以上。△30人余りのクラス／三十余人的班级

あまる②【余る】〈自五〉1. 残る。△旅費が一万円余った。／旅费剩下一万日元。2. 能力を越える。△手に余る仕事／无法胜任的工作

あみもの②【編物】〈名〉編むこと。また、編んだ物。

あむ①【編む】〈他五〉1. 糸、竹、針金などを互い違いに組み合わせる。△セーターを編む。／织毛衣。2. 材料を集めて本をつくる。編集する。△詩集を編む。／编诗集。

あめ①【雨】〈名〉雨天、雨水。

あめ②【飴】〈名〉砂糖菓子。

アメリカ①【America】〈名〉1. 南北アメリカ大陸の総称。2. アメリカ合衆国の略称。米国。

あやうい③【危うい】〈形〉危険だ。△危ういところを助かった。／在危险的时候得救了。

あやしい③【怪しい】〈形〉1. 変だ。疑わしい。△どうも彼が怪しい。／我总觉得他形迹可疑。2. 普通と違うところがあ。△怪しい物音／奇怪的声音。3. 物事が十分信頼できない状態である。△あすの天気は怪しい。／明天的天气靠不住。

あやまり④【誤り】〈名〉正しくない。△筆の誤り／笔误

口(類) 間違い VS 過ち VS 誤り

「間違い」は、具体的なミスや取り違えをいうのに対して、「誤り」は、正しいか正しくないかの基準に沿って判断を下した、抽象的な事柄に対して用いることが多い。「過ち」は、社会規範や道徳などの面からみて否定的な行動の結果をいうことが多く、取り返しのつかない失敗、さらには過失などを意味する。

あやまる③【謝る】〈自他五〉1. 謝罪する。△被害者に謝る。／向受害者道歉。2. 断る。辞退する。△その仕事なら、謝るよ。／那项工作我只好谢绝了。

あら①〈感〉(女性が) 驚いたり不審に思ったりする時に発する声。

あらい①【荒い】〈形〉1. 乱暴だ。△言葉遣いが荒い。／说话粗暴。2. 勢いが激しい。△鼻息が荒い。／盛气凌人。△波が荒い。／波涛汹涌。

あらい②【粗い】〈形〉1. 細かではないさま。△粒が粗い。／粒儿大。2. ざらざらしているさま。△きめの粗い膚／粗糙的皮肤。△細工が粗い。／手艺粗糙。3. 大ざっぱなさま。△粗い計画／粗枝大叶的计划。△粗く見積もる。／粗略估计。

あらう②【洗う】〈他五〉1. 汚れを落とす。△顔を洗う。／洗脸。2. 隠れている事柄を調べ出す。△身元を洗う。／查明来历。

あらし①【嵐】〈名〉暴風雨。△嵐の前の静けさ／暴风雨前的平静

あらすじ②【粗筋】〈名〉概要。概略。△計画の粗筋／计划的梗概

あらしい③【争い】〈名〉争うこと。けんか。

あらそう③【争う】〈他五〉1. 互いに相手に勝とうとする。競争

する。△一刻を争う。／争分夺秒。 2. 議論する。主張する。△争えない事実／无可争辩的事实

あらた①【新た】〈形動〉1. 新しい。△新たな局面を迎える。／迎接新局面。 2. 改めて行なうさま。△人生の新たな出発／人生的重新开始 3. 新鮮だ。△思い出も新たな／记忆犹新的

あらたまる④【改まる】〈自五〉1. 物事が新しくなる。改善させる。△年が改まる。／岁月更新。 2. ことさらに態度を整えてきちんとする。△改まった顔／一本正经的表情

あらためて③【改めて】〈副〉1. もう一度新しく。別の機会にまた。△改めて調査する。／重新调查。 2. 事新しく。正式にとりあげて。△改めてお伺いします。／改日再来拜访。

あらためる④【改める】〈他下一〉1. 新しくする。変える。△規則を改める。／改变规章。 2. 過失や欠点などを、反省してなおす。△悪習を改める。／改正不良习惯。

あらゆる③〈連体〉すべての。△あらゆる問題／一切問題

あらわす③Ⅰ【表(わ)す】〈他五〉表現する。意味する。△言葉で表わす。／用语言表达。 △赤い色は危険を表わす。／红色象征危险。 Ⅱ【現(わ)す】〈他五〉出現させる。△彼は突然姿を現わした。／他突然露面了。 △頭角を現わす。／崭露头角。

あらわれ⑩【現(わ)れ】〈名〉1. あらわれること。 2. あらわれたもの。

あらわれる④Ⅰ【表(わ)れる】【現(わ)れる】〈自下一〉隠れていたり知られなかったりしたものが、見えたり知られたりするようになる。△真意が表われる。／显出诚意。 △月が雲間から現われる。／月亮从云彩中露出来。

ありがたい④【有難い】〈形〉1. かけがえのない経験をして、心から良かったと思う気持。△有難い機会／难得的机会 2. め

ったに受けることの出来ない恩恵・好意・配慮に接して、身の幸せをしみじみと感じる様子。△ご協力願えれば、大変有難いのですが。／如果贵方能协助的话，将非常感激。 3. 物事が自分にとって好都合に運ばれ、うれしい気持。△有難いことに、当日は晴れだった。／值得庆幸的是当天天气晴朗。

ありがとう②〈感〉感謝・お礼の気持を表わす言葉。

ある①【ある】〈自五〉存在する。帰属する。帰着する。△日本は中国の東にある。／日本位于中国的东方。

ある①【ある】Ⅰ〈自五〉1. 見聞きしたり感じたり考えたりなどすることによって、その物事が認められる（状態を保つ）。△改善の余地がある。／有改善余地才能。 2. 備わっていることが認められる（状態を保つ）。△彼は才能がある。／他有才能。 3. 行われる（はずだ）。△試験がある。／有考试。Ⅱ〈補助〉1. 前にした行為の結果が現在まで続いていることを表わす。△壁に絵が掛けてある。／墙上挂着画。 2. 動作の完了を表わす。△本は読んである。／书已经读完。

ある①【或る】〈連体〉特定できない（するに及ばない）物事を指している語。△ある人／某人；有的人；有些人

あるいは②Ⅰ〈接〉1. または。△紅茶あるいはコーヒー／紅茶或是咖啡 2. …とか…とか。△あるいは山へあるいは海へ／有的到山上有的到海滨 Ⅱ〈副〉もしかすると。△明日はあるいは雨が降るかもしれない。／明天也许要下雨。

あるく②【歩く】〈自五〉歩行する。△足の向くままに歩く。／信步而行。 △自慢話をして歩く。／四处夸海口。

アルバイト③【德 Arbeit】〈名・自サ〉学業（本務）以外の仕事。バイト。

アルバム④【album】〈名〉1. 写真帳。 2. 数曲を収めたレコード・CD など。

あれ①Ⅰ〈代〉あの(時・事・物・状態)。Ⅱ〈感〉驚いたり、不審に思ったりする時に出す声。

あれこれ②〈名・副〉ある人(物事)などについて、いろいろな観点・立場から問題にすることを表わす。△あれこれ考える。／左思右想。

あれる③【荒れる】〈自下〉1. 本来の静かで落ち着いた(整った)状態が失われる。△肌が荒れる。／皮膚変粗糙。△海が荒れる。／大海起风浪。2. ふだんの秩序が失われるような何かが原因となって、そのものの進行・規律などが乱れる。△彼の生活は近ごろ荒れている。／近来他的生活很荒唐。3. (畑・庭・家などが)手入れが行き届かなかったり乱暴に使ったりなどして、本来の機能を失った状態になる。△畑が荒れた。／田地荒废了。

あわ④【泡】〈名〉液体が空気などの気体を含んで丸くふくれたもの。△泡を食う。／惊慌。△泡を吹かせる。／让他人受折磨。△苦劳も水の泡と消えた。／前功尽弃。

あわせる⑤【合わせる】〈他下〉1. 同種の二つ以上の物を一まとめにする。△力を合わせる。／共同协作。2. 合うようにする。△服の色に合わせてネクタイを選ぶ。／配合衣服的颜色挑选领带。3. 照合する。△答えを合わせる。／核对答案。

あわただし⑥【慌ただし】〈形〉短い時間内にいろいろな事が重なり合って、落ち着かない状態。△慌ただし一生／匆忙度过的一生 △慌ただし情勢／动荡的形势

あわてる⑦【慌てる】〈自下〉1. 突然の事に出会って、ふだんの落ち着きを失う。△地震のときは慌ててはいけない。／地震时不要惊慌。2. びっくりして急ぐ。△時計を見て慌てて出かけた。／看了钟后急急忙忙出去了。

あわれ⑧【哀れ】〈名・形動〉1. 相手の境遇などに同情を寄せ、